



東京都立練馬高等学校 同窓会会報

いちよう
とも
银杏の朋

银杏の朋 第17号

2023年8月31日発行

発行：東京都立練馬高等学校同窓会事務局

〒179-0074 練馬区春日町4-28-25

編集：银杏会会報委員会



練馬高校校舎正面

2023年度同窓会総会のご案内

同窓会の今を知っていただく良い機会です。
現在の運営状況とこれからの活動方針についてお話しします。
ぜひ母校にお出かけください。お待ちしております。

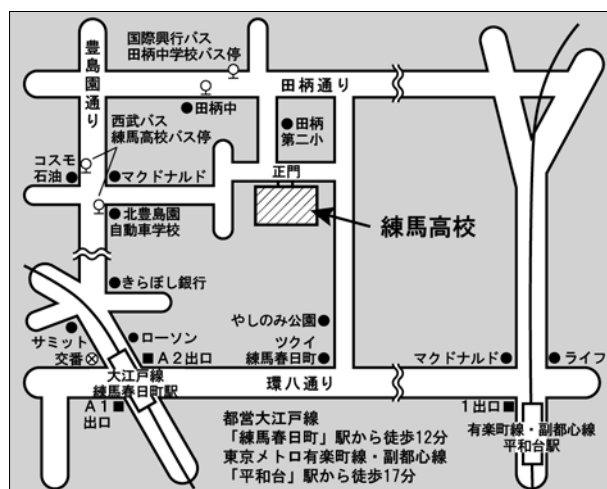
日時：2023年11月18日（土） 受付：13時30分 開始：14時
会場：東京都立練馬高等学校 1階会議室
議題：活動報告および活動方針
新役員の承認
決算および予算の承認

【出欠登録方法】

1. 右記のQRコードから
 2. ホームページから <https://www.neritaka.com>
トップ→総会・懇親会→出欠申込とお進みください。
- ※ 当日、直接会場にお越しいただいても構いません。



案内図



同窓会について

同窓会会長 黒澤 敏明
(10期生)

同窓会会員の皆さま、はじめまして。今年度から同窓会会長を引き受けた黒澤敏明と申します。よろしく願います。

私は10期の卒業生で、当時は学校群制度がありました。杉並区に住んでいたため、練馬高校だけ随分遠くにありました。自宅から遠いので、練馬高校には合格しないような申請書を提出しましたが、同じ中学からは2名が練馬高校に進学しました。入学してみたら、とても良い学校に来たと思いました。結構のんびりしていて、自由で、それなりに楽しかった経験があります。

同窓会の役員を引き受けたのは、前会長須藤勝さんからお誘いでした。須藤さんとは同じ学校に教員として勤めており、そのときの担任と副担任という関係から付き合いが続いております。

同窓会役員になって良かったことは、度々母校を訪れたり、同窓会総会に来られる先輩・後輩から、その当時の母校の様子を聞けることや、現在活躍している人たちの様子を聞くことができることです。

最近、時代が凄まじく変化しています。同窓会の重要な役割である名簿管理も、個人情報保護の観点から多大な制約を受けるようになりました。また、インターネットの発達やSNSでの情報発信など、昔では考えられないものも多々あり、時代についていくことも大変なことになっています。

昨年度の同窓会の活動は、コロナの影響がまだ残っていて、文化祭には参加できませんでしたが、同窓会報の発行、同窓会総会の実施、卒業生への記念品の贈呈、同窓

会ホームページの管理、同窓生会員希望者へのメール配信などを行いました。活動を続けることで、卒業生の同窓会加入率も上昇しています。今後は、母校への支援をもつとできればと考えています。

ただ、同窓会を再開してから何年か経ちますが、いろいろな課題もあります。

1つ目は、同窓会役員の減少です。現在、同窓会は4名で運営をしております。役員を絶えず募集していますが、なかなか希望者が現れません。今いる役員も、当たり前のことですが、毎年1歳ずつ年を取ります。同窓会の高齢化の問題です。引き継いでくれる人がいなければ、いつかは閉めることも考えなければいけないと思っています。

2つ目は、郵送費の問題で同窓会会報を全同窓会員に配ることができないことです。同窓会会報を配ることができれば、同窓会総会に参加してくれる人も多くなり、同窓会活動も活発にできると考えています。

練馬高校の周りの景色もだいぶ変わりました。昔はキャベツ畑ばかりだったのに、まだ少しは残っていますが、周りにだいぶ家も建つようになりました。西武線の豊島園が最寄り駅だったのですが、今では都営大江戸線の練馬春日町の駅になりました。また、少し時間は掛かりますが、有楽町線の平和台からも歩くことができます。校舎も2代目になりましたが、何となく練馬高校の場所に来ると懐かしく感じます。

今後、同窓会のためにも練馬高校の発展のためにも尽くしたいと思っています。どうぞよろしく願います。

創立60周年を迎えた練馬高校

練馬高校 校長 高 幹明

令和5年度、練馬高等学校に第18代校長として着任いたしました高 幹明（こう かんみよん）と申します。同窓会の皆さまには、日頃からさまざまな支援をいただき、あらためまして感謝を申し上げます。

新年度が始まりました。新型コロナウイルス感染症に関しては、5月8日より季節性インフルエンザと同様の「5類」に移行し、本校では3年前のコロナ前を目指した教育活動が展開されています。5月中旬時点で、まだまだ生徒、教職員のマスク着用は継続していますが、基本的には①家庭との連携による生徒の健康状態把握、②適切な喚起の確保、③手洗い等の手指衛生や咳エチケットの指導をしつかり行うことにより、平時にはマスクの着用は求めないこととなりました。新年度すでに校外学習等も行われ、1学期の中間考査が終了すると、体育祭を皮切りにさまざまな教育活動が展開されていきます。基本的な感染症対策を実施しながら、充実した教育活動を行っていきたくと考えております。

さて令和4年度、現在の2年生より新学習指導要領に則した学びが開始されています。新学習指導要領では、これまでの学習指導要領の枠組みや教育内容を維持した上で、知識の理解の質をさらに高め、確かな学力を育成することが求められています。これまでも各学校は「教育目標」を定め、その実現に向けてどのように取り組んでいくかを定めていたところですが、今後は、「スクール・ミッション」に基づき学校が定めた教育目標を具現化していくため、



「スクール・ポリシー」である「アドミッシヨン・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」「グラデュエーション・ポリシー」の重要度がさらに増していきます。学校現場では、入学する生徒の実情をしつかりと分析し、教育目標の達成に向けた取り組みを進めていきたいと考えております。本校では現在の校訓である「立志」「自律」「飛躍」がこのスクール・ポリシーに合致するものと考えておりますので、これまでの流れを継承し、基本的な知識の確実な定着、学習と両立した部活動を推進することで、新しい学習指導要領の求める「主体的・対話的で深い学び」の実現や、教育および職場環境のデジタル化等に取り組んでまいりたいと考えております。

練馬高校は、これまで同窓会をはじめとした多くの関係者の皆さまに支えられ、今年度60周年の節目を迎えました。本校は、今後ますます社会に有為な人材を輩出し、発展していくため教職員一同尽力してまいります。同窓会の皆さまにおかれましても、引き続きご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

ご存じでしたか

練馬高校 副校長

堀内 明子

左の写真が分かる方は、北区周辺に詳しい方だと思います。場所は飛鳥山公園のすぐ隣です。よく見てください。私の乗っている車の前を都電が走っています。また、自分の車の真後ろを都電が走ることもあります。私の地元・鹿兒島では、市電（路面電車）と車は完全に分離されていて、車と市電が前後を走るなんてあり得ませんでした。大都会東京では、このようなことが起こるのかと大変な衝撃を受けました。都電ファンの方にとっては垂涎ものでしょう。

しかし、これを知らなかった私には、大変な衝撃と恐怖です。一応、私は23区内の某教習所で免許を取得しましたが、都電と車が同じ道路を走るという話は講義でありませんでした。一人で運転中、初めてこの状況に遭遇していたら、状況が理解できず、間違いないパニックになっていたでしょう。都内の教習所では、このことを必ず講義で話してほしいというのが私の切なる願いです。路上教習もここを必ず走ってほしいです。今、免許を持っている方もぜひ通ってみてください。今後、生徒のみなさんも、免許を取得したら通ってみてくださいね。また、路面電車がある自治体で、東京の都電のように線路と車道が一緒になっている自治体はあるのでしょうか。ご存じの方は、教えてください。



元氣と活気に満ちた練高

練馬高校社会科教諭

佐藤 悠希

今年度から練馬高校に勤務させていただきましたことになりました佐藤と申します。練高の名前を聞いたことはありましたが、校風などの事前情報は一切なしでの着任でした。生徒の姿で最初に印象に残ったのは、入学式での上級生による校歌紹介でした。新入生たちの前で堂々と校歌を歌う姿を見て、着任早々ではありましたが、生徒たちの若くてパワーのある姿を誇らしく思うことができたのがうれしかったです。また、廊下ですれ違う際に生徒からあいさつをしてくれることも多く、部活動の活躍や職員室前廊下で先生方にさまざまな質問をしている生徒の様子などと併せて、練高は元氣と活気に満ちた学校なのだと感じています。

着任してから「練高は落ち着いた」という言葉を耳にすることがありますが、部活も勉強も頑張りつつ、学生生活を全力で楽しむ現在の練高生の姿があるのは、これまでの先輩の先生方のご尽力や同窓会、保護者のお力添えがあったからこそだと感じることができています。

10代の若者ですから、さまざまな面で注意を受けることもあるかと思いますが、部活動の応援や行事などを通して、今の練高に溢れるパワーを同窓会の皆さまに感じていただけたら幸いです。これからも練高の一員として、より良い練高を目指し、生徒たちと共に歩んでいきたいと思っております。末筆ではございますが、同窓会の日頃か

あたたかい練高生

練馬高校養護教諭

岡 ゆう

同窓会の日頃のご支援に感謝申し上げます。前年度から練馬高校に新規採用で勤務している岡と申します。養護教諭として保健室で勤務しています。

保健室には日々、たくさんの方が来ます。応急処置を求めている方もいれば、相談をしにくる方もいます。練馬高校の生徒はあたたかい生徒がとて多いです。友達のことを思いやる気持ちを持っている子が多く（その分悩んでしまう子もいます）、人の痛みが理解できる子たちです。また、健康診断では保健委員の生徒を中心に多くの子が運営に協力してくれました。養護教諭にとって年に一度の大仕事です。さまざまな作業に追われ手一杯になるので、生徒の協力は本当に助かりました。困っている人を助けることができるのも、練高生の魅力の一つです。

練馬高校には、生徒のためを考える教員がたくさんいます。体育祭では、教員チームでリレーをして生徒を盛り上げます。試験前には、多くの教室に生徒を熱心に教える教員がいます。部活動の時間になると、毎日遅くまで生徒と一緒に汗を流す教員が多いです。人にやさしく、あたたかい練高生が育つのは、生徒のことを第一に考える教員が多いからだと思っています。私も練馬高校の教員として、毎日学ぶことばかりです。練馬のあたたかさは、代々受け継がれてきた、他の高校にはない魅力だと思っています。私たちも、そんな練馬の伝統を受け継いでいきたいと思えます。今後も同窓会のますますのご発展を祈念申し上げます。

図書館はタイムカプセル

練馬高校図書館司書

神垣 守

練馬高校の図書館には学校と共に歩んできた資料があります。一つは「貴重本」とされている資料です。巻物や明治の文豪たちの初版本など、復刻版なのですが、細部までが再現されているその出来栄えには感動します。どれも学校が創立して間もない時期に購入されていて、未来を見定めてこれだけの資料をそろえてくださった方々と、大切に受け継いで来られた方々には感謝の気持ちでいっぱいです。

もう一つは、各年代の記録です。『研究実践集録』『読書感想文集』『図書委員会が発行していた『ライブラリー』があり、当時の学校や生徒さん達がどのような活動をしていたのかを知ることが出来ます。『研究実践集録』の中に、世界各国の首脳に平和についての考えを伝える手紙を出して、同封したアンケートと共に返書を受け取ったことが書かれています。東ドイツのように現在は消滅してしまった国もあって、まるでタイムカプセルを開けているみたいです。これらの手紙は冊子の中に印刷されているのですが、現物は今どうなっているのか。手紙で思い出しました。図書館の本の中に書きかけのラブレターが挟まれていました。「あつ！」と思った方へ。こちらの手紙はシュレッダーの後に可燃物として処理させていただきました。ご安心ください。

同窓生の皆さま。来校された際には図書館にもお立ち寄りください。そしてご自分のタイムカプセルを開けてみてはいかがでしょうか。

練馬高校の“いま”

【四年制大学】	亜細亜	嘉悦	関東学園	国士舘	こども教育宝仙	駒澤	駒澤女子	埼玉工業	実践女子	十文字学園女子	淑徳	城西国際	城西	尚美学園	白梅学園	駿河台	西武文理	創価	大正	大東文化	高千穂	宝塚	拓殖	玉川	帝京	帝京科学	帝京平成	東京有明医療	東京医療学院
	4	1	1	3	1	1	1	1	1	1	7	1	4	1	1	5	2	2	1	5	8	1	1	1	1	2	4	1	1
	東京家政	東京工科	東京工芸	東京国際	東京成徳	東京富士	東洋学園	日本体育	日本	日本（通信）	日本文化	日本経済	文京学院	放送	武蔵野学院	明星	目白	立正	和光	国際ファッション	専門職	女子栄養大短	東京家政大短	貞静学園短	戸板女子短	湾港職業能力	開発短		
	1	1	1	7	2	1	2	1	1	2	2	1	2	1	1	2	4	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1	

令和4年度進路結果

	進路決定者数
大 学	99
短期大学	8
専門学校	102
就 職	27
公 務 員	2
進学準備	12
そ の 他	11
合 計	261

第57回卒業式

2023年3月8日(水)、雲一つない青空の下、第57回卒業証書授与式が行われました。

新型コロナウイルスの感染法上の扱いが引き下げられたこともあり、4年ぶりに保護者の来場者の制限もなく、保護者席は満席になりました。また、来賓も招待しての式となりました。

卒業式は厳かな雰囲気の中で執り行われました。自信と誇りに満ちて、堂々とした態度で述べられた卒業生代表のあいさつは、卒業生が練馬高校での充実した学校生活の中で、多くのことを学んだ証となることでしょう。

卒業式終了後、正門前では友人や保護者との記念撮影をする卒業生も多く、練馬高校での生活を名残惜しく感じているようでした。

今年の卒業生は新型コロナウイルスの流行と同時に入學しました。感染対策のために、3年間さまざまな制約を伴う学校生活を送りました。制約がある中でも前を向き、コロナ禍でしか得られない経験をした卒業生たちは、練馬高校での思い出を胸に、それぞれ新しい道に歩みだします。

令和4年度入試状況

【推薦】

【一般】

男子	24名	男子	87名
女子	22名	女子	104名
合計倍率	2.98倍	合計倍率	1.24倍

【スポーツ推薦】

硬式野球	3名
男子バスケ	3名
女子バスケ	1名
女子バレー	2名



第60回入学式

2023年4月7日(金)、春の嵐を思わせる強風の中、第60回入学式が挙行されました。今年度は男子111名、女子126名、計237名の新入生を迎えました。

式典では、担任から一人一人の名前が呼ばれました。入学初日で緊張していたのか、不安そうな表情の新入生もちらほら見受けられました。しかし、在校生による校歌斉唱では、各部活の代表者約30名が壇上で元気に歌い上げ、新入生を明るく迎え入れました。

新入生

プロフィール

練馬高校60期生	6クラス
男子	237名
女子	111名
合計	348名

新入生の出身中学の地区

練馬区	111名
中野区	24名
杉並区	18名
足立区	1名
荒川区	3名
板橋区	25名
渋谷区	3名
新宿区	5名
世田谷区	1名
文京区	3名
品川区	3名
豊島区	7名
清瀬市	5名
西東京市	15名
東久留米市	9名
東村山市	1名
武蔵野市	1名
その他	2名

令和5年度 教職員異動

転入・新規採用

高 幹明	校長	淵江高校
佐藤 悠希	社会	新規採用
福田 真悟	数学	板橋高校
和光 宏倫	理科	井草高校
里園 秀二	保健体育	日本橋高校
櫻井 武文	保健体育	板橋有徳高校
野村 圭子	保健体育	大泉高校
高橋 綾子	美術	穂ヶ丘高校
橋上 和子	英語	
山田 和男	数学	田無高校
齋藤 賢治	音楽	広尾高校
坂本 賀代	養護	
齊藤 泰成	経営企画室	新規採用

転出・退職

宮野 聡	校長	退職
高木 俊哉	数学	北豊島工業高校
秋元 武史	理科	武蔵丘高校
三角 幸一	保健体育	練馬工業高校
吉田 憲司	保健体育	戸山高校
堀川 祐司	保健体育	九段中等教育学校
白井 賢一	音楽	小平南高校
根本 雅昭	美術	鷺宮高校
八巻 百合子	経営企画室	千早高校



入学式終了後には、曇り空に差し込む太陽の光が明るく輝いていました。この光が新入生にとって希望の光となるよう同窓会も応援していきたいと思っています。

練馬高校の“いま”

部活動報告

【男子バスケットボール部】

- 令和3年度 準優勝
- 令和4年度 準優勝
- 令和5年度 準優勝
- 練馬区民大会 準優勝
- 東京都高等学校男子バスケットボール春季大会 兼 関東大会東京都予選 東京都ベスト32

練馬高校の伝統である「部活動、行事、生活指導」を忘れず、練馬高校らしいやんちゃさや元気を押し出すエネルギーギッシユなバスケットボールを目指しています。バスケットを通じて、人のために動く取り組みを実践していくことと、東京都ベスト32を目標に活動しています。

【女子バレーボール部】

- 令和3年度 新人選手権大会 ベスト32
- 令和4年度 春季大会兼関東大会予選 ベスト32
- 令和5年度 春季2部大会 Dブロック 第3位

女子バレーボール部は一人一人が真剣に努力することを大切にしています。「凡事徹底」というスローガンのもと、日々の積み重ねを大切にし、目標のために選手たちが互いに協力しながら、チーム全体としての成長を目指して活動しています。

【剣道部】

現在、3年生が1人で活動しています。今年度より剣道のできる顧問が転勤してきました。これから徐々に部員を増やしていきたいと思っています。

【バドミントン部】

- 令和4年度 インターハイ予選 男子団体 西ブロックベスト32
- 国公立大会 男子団体 都立学校ベスト32
- 令和5年度 春季高校バドミントン大会 男子団体 5組ベスト8

男子・女子一緒に活動している部活です。日々の練習は、ノックやパターン、基礎、トレーニングなど。土日の練習は、練習試合をすることが多く、いろいろな学校との交流も深めています。部の目標は「都ベスト16」です！この目標を達成できるように日々精進しています！

【野球部】

- 秋季都大会出場
- 春季都大会出場

「本気」「一球入魂」をモットーに日々厳しい練習に耐えながら一生懸命活動しています。今年の夏はベスト16を目標に、強豪校の多い東京を勝ち抜き、その先にある甲子園に向けて、日々努力していきます。今後も応援のほどよろしくお願いいたします。

【美術部】

- デッサン
- イラストボードビジュアルの制作
- 美術室での展示など

展覧会やコンクールへの出品、文化祭での作品展示などを目標に活動しています。制作や鑑賞を通じて、同じ環境で得た経験を部員同士で分かち合い、成長していく部活です。

【茶道部】

- 月に1度の外部講師の裏千家石井先生によるお稽古を行っています。
- 文化祭による2日間での100名のお客さまへのお茶をたてております。

ほぼ全員が初心者ですが、先生にじっくりとお稽古をつけていただき勉強しております。

3学年が男女分け隔てなくこじんまり、密接にかかわりあい、お稽古をしております。ほぼ全員が初心者ですが、月に一度の裏千家の石井先生に継続してご指導いただき、お稽古に臨んでいます。

出逢いをあくまでも大切に、一つ一つの所作を丁寧に学び、人間関係を作っています。

文化祭や学校説明会等で、お茶を部員で工夫しておもてなしの気持ちで出すことを心掛けております。

ぜひチャンスがあれば、文化祭で覗きにきてください。

【ボランティア部】

- 中高生ボランティアフェスティバル企画運営
- 春日町会 防災訓練
- フリーマーケットなどお手伝い
- 地域清掃 学校説明会 お手伝いなど

地域のお祭りや防災訓練のお手伝いなどを通して、幅広い世代の方々と関わっています。部員が得意なブルーシートは子どもたちに大人気です。

【イラストレーション部】

- 文化祭での展示発表
- 部誌作成

部員が増え、日々楽しく活動しています。



【天文学部】

天文台で月に1回程度、天体観測をしています。部員全員、和気あいあいと活動しております。

都立高校に設置されているものの中では、最大級の天体望遠鏡です。ぜひ一度見に来てください。

【メイキング部】

- コロナ禍中は活動自粛・または縮小
- 昨年度 文化祭にて焼き菓子配布

練高らしい、のんびりムードで、週1回おもしろ菓子作りを楽しんでいます。

【文芸同好会】

- 作品（小説や短歌など）を執筆して、パソコンに入力し、印刷・製本する。

昨年は1年生しか会員がいませんでしたが、今年は新入生+2年生で、自由な雰囲気の中で楽しく活動しています。100ページを超える力作も登場し、読み応えのある部誌を製作中です。

練馬高校の部活動は他にもたくさんありますが、同窓会に情報をお寄せいただいた部を中心に掲載しました。各部の顧問の先生方、ご協力ありがとうございました。

銀杏会活動報告

2022年10月24日

理事会開催

・同窓会総会の準備

2022年11月12日

同窓会総会開催

同窓会の活動方針や会計の報告、校舎内見学などを行う。

2023年1月16日

理事会開催

・57期生の同窓会加入と配布資料の内容について

2023年1月18日

57期生へ同窓会入会のご案内を配布

57期生の同窓会加入者216名

2023年3月7日

理事会開催

・卒業記念品のクラス分け
・来年度に向けての準備

2023年3月8日

母校卒業式に須藤会長が参列

卒業生に記念品として「ふくさ」を贈呈

2023年4月1日

同窓会会長に黒澤敏明が就任

同窓会副会長に須藤勝が就任

2023年4月7日

母校入学式に須藤副会長が参列

2023年4月17日

理事会開催

・新校長先生ごあいさつ
・今年度の活動方針について
・会報発行について

2023年6月12日

理事会開催

・文化祭出展について

・会報の内容確認

・3年生の同窓会入会について

2023年7月6日

理事会開催

・会報の内容確認

・文化祭出展について

2023年8月21日

理事会開催

・会報発行の準備

・文化祭出展の準備

2023年8月31日

「銀杏の朋」第17号発行

2023年9月9日、10日

同窓会として文化祭に参加（予定）

同窓生からのお便り

2022年度総会出欠報告のコメントより転載させていただきました。多数の方より心のこもったコメントをいただきましたが、誌面の都合により全てを掲載できないことをご了承ください。

大学を卒業してから製薬会社に就職して2008年に定年になるまで勤めました。その後3社ばかり製薬会社を渡り歩き現在は薬事コンサルティングとして独立していますが、コロナ禍のため現在開店休業中です。京大会には応援に出かけていました。校歌も何回か歌いました。

1期生 K・Rさん

72歳になりました。都立四商校庭内プレハブ仮校舎を懐かしく思い出します。

日通の副社長職は退任しましたが、まだまだ元気です。

2期生 N・Jさん

同窓会のご案内ありがとうございます。また、日頃同窓会運営にご尽力いただいている皆さまに感謝しております。

私の近況ですが、40年近く勤めておりました会社を卒業して早くも8年が過ぎようとしております。当初は親の介護、実家の整理などに追われ、そのうちコロナ禍に見舞われ、とても老年を謳歌？する状態には至っておりません。幸い健康はかろうじて維持できているので、コロナ明けにはぜひ失った時間を挽回したいと思っております。

6期生 K・Sさん

高校時代の友達と今も会ってランチしたりして楽しい時を過ごしています。本音で話ができ大切なひとときになっています。

9期生 T・Nさん

同窓会総会開催のお知らせメールを登録させていただきました。メールの対応を、ありがとうございます。

12期生 F・Tさん

私も還暦前に新しい地に引越しをして、第二の人生を始めたいです。先日息子が練馬高校の近くで営業したと学校の写真を撮って送ってくれました。都立高校も統合の多い中、母校が存続してくれているのは、とてもうれしいことです。

同窓会の役員の皆さまがご尽力いただいているおかげで、助かっています。本当にありがとうございます。なかなか訪問できませんが、時々同窓会のホームページを楽しみに拝見させていただいております。

14期生 T・Yさん

卒業後40余年が経ち、春日町辺りの街並みも随分と変わったことと思います。在学中は、将来やりたいことが定まらず悩んでいたことを思い出します。

お便りや写真館、懐かしく拝見しました。現在は、大学院卒業後に就職した不動産デベで、都心の再開発に関わる建築設計関連の仕事に携わっています。

私の卒業した14期、卒業アルバムがなかったのでしょうか？掲載がされておらず、非常に残念でした。

14期生 O・Sさん

昭和59年3月に練馬高校を卒業し、年末で57歳を迎えます。随分おじさんになりましたが育児開始が遅れたため、2人男子がダブル受験生で慌たしい令和4年です。地元練馬から一度も離れてなく7月辞令で練馬区内の事業所に従事しています。

同期の方々がどうなっておられるのか知りたいところですが皆さん居所不明です。コロナ禍でも何ら変化なく管理職として無事に従事できていることに感謝をしながら頑張っております。

歴史ある都立練馬高等学校の卒業生として頑張っており。今後の繁栄を祈念しております。

18期生 Y・Hさん



文化祭出展の「案内」

練馬高校の文化祭「銀杏祭」が4年ぶりに一般公開で開催されることになりました。同窓会ブースでは左記の企画を行います。皆さまも懐かしい思い出と一緒に楽しみましょう。ご来場をお待ちしております

【銀杏祭日程】

9月9日(土)
9月10日(日)

【同窓会展示会場】

2階 2B教室

懐かしい写真の展示

旧校舎の頃から現在の校舎への移り変わりや、学校周辺の風景など、懐かしい写真を展示します。

飲料の販売と休憩所

クイズを解きながら飲み物が飲める休憩所を併設します。懐かしい思い出を語り合ってください。

練高クイズ

練馬高校の歴史を全7問のクイズ形式で展示します。皆さんは何問答えられるでしょうか？目指せ、全問正解！



2019年文化祭の様子

お手伝いのお願い

同窓会では、銀杏祭でお手伝いしていただける同窓生を募集しています。

【活動内容】

会場準備・片付け
展示写真・展示物の管理
クイズの答え合わせ
飲み物の販売 など

詳細はホームページをご覧ください。お問い合わせください。

同窓会総会報告

2022年11月12日(土)、練馬高校会議室において2022年度同窓会総会が開催されました。

まず、須藤会長から、同窓会の現況と今後の活動方針についてお話がありました。同窓会の活動については、新型コロナウイルスの問題などで歯がゆいところがありました。母校に貢献したいと思いつつも、学校行事が縮小となつてなかなか支援ができず、理事会も思うように開催できないこともあり、このような状況下ですが、卒業生には例年どおり、お祝いの気持ちを込めて「ふくさ」を贈呈する予定となつております。2023年度は練馬高校への支援を含め、工夫して活動していければと思います。皆さまにもいろいろとご意見をいただけるとありがたいですとお伝えしました。

学校側からは、2022年4月に練馬高校第17代校長として着任されました宮野聡校長にごあいさつをいただきました。

「銀杏の朋」第16号のごあいさつでもお伝えしましたが、平成2年から7年間英語科教員として勤めていましたので、練馬高校での勤務は今年で8年目となります。総会では30年前に担任をした生徒の顔も見られて、皆さん元気で良かったと思っております。同窓会の皆さまには、引き続き練馬高校を応援していただけますようお願いいたしますとお話がありました。

続いて、黒澤副会長より中間会計報告と予算案についてご報告がありました。2022年3月12日の同窓会総会以降の収支報告となります。収入については、57期生が約200名加入予定ですので、入会金として70万円ほどの収入見込みとなります。支出については、

運営費などで5万5278円となりました。3月に卒業記念品で20万円あまりの支出の見込みとなります。

予算案については、ホームページ維持費、卒業記念品については例年同様の見込みです。また、学校側で生徒たちの学習または進路の糧になるような取り組みをしていきたいと、同窓会がその活動を支援していきたいと考えておりますとご報告いたしました。

会計監査につきましては、山下会計監査が欠席のため、須藤会長および宮鍋理事が会計監査代理として収支確認をし、両名が署名した報告書をもって報告に代えさせていただきました。また、「銀杏の朋」第17号の8ページにも会計報告書を掲載しておりますので、ご確認いただけますと幸いです。

続いて、須藤会長より2023年度の役員についてのご報告がありました。

須藤会長は2023年3月で会長を辞任し、2023年4月から黒澤副会長が会長に就任することとなりました。黒澤副会長が会長就任となるため、当面は須藤会長が副会長として活動してまいります。また、同窓会では理事を募集しております。ほんの少しの援助が大きな力になります。ご協力いただける方は同窓会までご連絡をお願いいたします。

以上の内容で、約1時間30分で総会は閉会となりました。ご参加いただきました皆さま、ありがとうございました。

今回の同窓会総会は2023年11月18日(土)を予定しております。練馬高校の現状をお知りになりたい方や学校内の見学をされたい方もお気軽にお越しください。会員の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

新役員紹介

会長	黒澤 敏明	(10期 76年卒)
副会長	須藤 勝	(3期 69年卒)
理事	黒澤 敏明	(兼務)
理事	宮鍋 和美	(28期 94年卒)
会計監査	山下 幸雄	(3期 69年卒)
顧問	伊藤 久雄	(11期 77年卒)
名誉会長	高 幹明	(現校長)
名誉副会長	堀内 明子	(現副校長)

お知らせメール配信について

同窓会では、年1回会報を発行しておりますが、予算の都合により全会員へ会報を郵送することができず、同窓会からのお知らせをお伝えすることも難しい状況です。そこで、新たに「練馬高校同窓会お知らせメール」の配信を行うこととなりました。

配信の内容はおもに

- ・同窓会会報発行のお知らせ
- ・同窓会総会のご案内
- ・練馬高校文化祭のご案内
- ・ホームページ更新
- ・その他、会員の皆さまへのご連絡など、年数回の配信を予定しております。

お知らせメールの配信をご希望の方は同窓会ホームページ「お知らせメール配信」または左記QRコードから登録ください。

【お願い】

ご登録の際は「heritaka.com」からのメールを受信できるように設定をお願いいたします。



会計報告書

2022年度 決算報告 (2022年4月～2023年3月)			
収入の部		支出の部	
前年度繰越金	2,142,413	卒業生記念品	204,360
入会金	777,600	練馬高校支援費	0
寄付金	15,000	文化祭出展費	0
利息	18	会報発行費	39,820
		同窓会総会費	4,790
		ホームページ維持費	7,190
		運営費	15,721
		次年度繰越金	2,663,150
合計	2,935,031	合計	2,935,031

2023年度 予算書 (2023年4月～2024年3月)			
収入の部		支出の部	
前年度繰越金	2,663,150	卒業生記念品	220,000
入会金	500,000	練馬高校支援費	50,000
利息	10	文化祭出展費	50,000
		会報発行費	75,000
		同窓会総会費	5,000
		ホームページ維持費	10,000
		運営費	30,000
		次年度繰越金	2,723,160
合計	3,163,160	合計	3,163,160

事務局より

同窓会ホームページのご案内

同窓会ホームページでは、活動報告やお知らせなどを随時更新しています。同期会の報告やイベントの告知など、卒業生からの情報も掲載できますのでご活用ください。
ご意見・ご質問・登録情報変更も「お問い合わせ」からお気軽にどうぞ。
スマートフォンやタブレットにも対応しています。
ぜひアクセスしてみてください。

同窓会ホームページアドレス：
<https://www.neritaka.com>

練馬高校同窓会

検索



同窓会への連絡方法

ご意見・ご希望・ご質問などは下記までお寄せください。
会員の皆さまからのお便りお待ちしております。

◆ホームページ

「同窓会へのお問い合わせ」からご連絡ください。

◆メール

info@neritaka.com までご連絡ください。

◆郵便

下記住所まで、はがきか封書でご連絡ください。
〒179-0074 練馬区春日町4-28-25 練馬高校同窓会事務局

ご注意とお願い

◆同窓会が電話などを使って卒業後の進路、勤務先、住所などを確認することはありません。業者が同窓会の名をかたり、調査をすることがありますのでご注意ください。

◆同窓会が特定の企業に会員情報を提供することは一切ありません。ご注意ください。

◆理事としてお手伝いしてくださる方を常時募集しています。
ほんの少しの援助が大きな力になります。
また理事としては難しい方でも、イベントなどで人手が必要な時にお手伝いしてくださる方も募集しています。

お手伝いいただける方は同窓会事務局までご連絡ください。

同窓会への寄付について

同窓会は卒業時の終身会費とご寄付で運営されています。
同窓会会員とのつながりのための事業維持や母校支援のため、ご寄付は大歓迎です。ご協力のほどお願いいたします。

◆銀行振込

みずほ銀行 麹町支店 普通預金 1479353

口座名：ネリマコウコウドウソウカイ

振込人名に卒業回または卒業年、氏名をご記入ください。

例：28ネリマハナコ 1994ネリマハナコ

◆現金書留

練馬高校同窓会事務局宛てにご送付ください。

※同窓会は任意団体のため、寄付控除の対象にはなりません。

編集後記

この欄にどんなことを書くのか、悩みました。現在、顧問として名を残した伊藤君は、銀杏会の会長を長年務められて大変だったと思います。彼は私よりかなり若いので君付けにします。そして、どうしても銀杏会を休眠しなければならなかった時には、とても無念だったと思います。
私は足かけ7年ほど会長を務めました。同窓会会則では会長職を務めた者は顧問になるのですが、副会長になったのには事情があります。銀杏会の役員不足です。副会長が空席になるからです。自分の気持ちとしては相談役ということでした。あと1、2年は、副会長職に留まることにしました。早く若いリーダーが出てくることを願っています。

3期生 須藤 勝

同窓会再建計画から早6年。再建当初はどのように活動していけばよいのか見当もつきませんでした。試行錯誤を重ねて、何とか基盤ができてきたというところでしょうか。理事が少数のため細々とした活動になりますが、活動を続けていければと思っています。
今年にはコロナによる規制も緩和されて、練馬高校でも4年ぶりに文化祭が一般公開されます。皆さんも母校を訪れて、後輩を応援したり、学生時代に帰って懐かしい思い出を語り合いませんか。お友達を誘って、ぜひ文化祭へいらしてください。
末尾になりましたが、会報発行にあたりご協力いただきました皆さまには、心より感謝申し上げます。そして会報をご覧になった皆さま、会報についての感想などをお寄せいただけましたら幸いです。

28期生 宮鍋 和美